



体験活動から得るものは大きいですね

校長

文部科学省の調査によると、小さい頃に体験活動の機会に恵まれた子供は、その後、次のような力が向上する傾向が見られるそうです。

- ① 自尊感情… 自分に対して肯定的な感情
- ② 外向性… 自分を活発だと思ふ
- ③ 向学的な意識… 勉強・授業が楽しい
- ④ 精神的回復力… 新しいものを追求する性質、感情調整、肯定的な未来志向

本校でも、人、もの、自然など、広田地域の豊かな教育環境や山村留学制度の特性を生かして「稲作体験」「自然薯栽培」「たちばな高市太鼓・満穂万歳等の伝統芸能継承」「陶芸教室」「民話読み語り」等の体験活動に取り組んでいます。これらの活動には、どうしても保護者の皆様や地域の学校ボランティアの皆様のお力添えが必要となります。ふるさとを愛する広田っ子の育成のために、今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

元気いっぱい、笑顔いっぱいこどもの日祭り

4/28日(日)は、保護者と地域の方、山村留学センターOBの方が参加し、高市町民体育館で「こどもの日祭り」が開催されました。5・6年生が中心に運営を行い、保護者や地域の方と楽しく交流しました。



本校ではアルミ缶回収を行っています。回収で得た収益は、子供たちの教育活動の充実のために使わせていただきます。御家庭で出たアルミ缶がありましたら、中を洗って学校までお届けくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

昼食は、ひろた交流センターと地域の生活研究グループの方々におにぎりとうどんを用意していただきました。ありがとうございました。



自然薯植え付け体験活動

4月15日（月）に、広田自然薯組合の方に教えていただきながら、広田特産の自然薯植え付け体験を行いました。床になる波板設置、種芋植え、畝作り、肥料やり等全員が一通りの活動を体験しました。後半になると、作業工程を覚えた高学年児童が低学年児童にアドバイスする姿も見られました。



P T A活動～地域の水路掃除と草刈り作業～

広田小学校P T Aは、地域のボランティア活動にも取り組んでいます。5月4日（土）には、地域の水路掃除と草刈り作業を行い、里地の田んぼに水を引けるようにしました。

自己記録更新を目指した新体力テスト

全校児童で新体力テストの記録測定をしました。みんな全力で自分の限界に挑戦しました。「きびきびと集合する姿」「大きな声で友達を応援する姿」「走り終えて疲れている友達に水筒を届ける姿」など、すがすがしい場面がたくさん見られました。

6月行事予定

- 3日（月）学校保健実習
- 4日（火）学校保健実習・思春期教室（5・6年）・太鼓クラブ
- 5日（水）眼科検診
- 6日（木）学校保健実習
- 7日（金）ハートなんでも相談員来校
- 9日（日）日曜参観日、田植え体験、泥んこ遊び
- 10日（月）繰替休業日
- 11日（火）プール開き・放課後水泳練習開始
- 13日（木）管理主事・教育委員会合同訪問（午前）
- 14日（金）児童・教職員健診・心電図（1・4年）・小児生活習慣病検診（4年）
モアレ検査（5年）・学校評議員会18：30～
- 19日（水）交通安全教室
- 20日（木）登校指導
- 21日（金）ハートなんでの相談員来校

カラーでご覧になりたい場合は、本校ホームページ「学校だより」をご覧ください。
また、ホームページには、日々の活動の様子を掲載しております。こちらもぜひご覧ください。